



演題：世界に挑戦する日本の内視鏡 AI 産業

Current status of the endoscopic artificial intelligence industry in Japan

演者・所属：多田 智裕 先生

(Tomohiro Tada, MD, PhD.)

株式会社 AI メディカルサービス・医療法人ただともひろ胃腸科肛門科  
AI Medical Service Inc.・Tada Tomohiro The Institute of Gastroenterology & Proctology

日時：令和 6 年 12 月 11 日（水）午後 4 時 30 分～午後 6 時 00 分

場所：千葉県がんセンター旧事務研修棟 2 階大会議室

要旨：

人工知能（AI）技術は、“第 4 次産業革命”とも称され日常生活の至る所に活用されつつある。特に AI は画像認識を得意としており、既に人間の画像認識能力を上回っているとされている。医療用 AI では画像診断分野にて AI の医療現場への実装が現在進行形で進んでいる。消化器領域では内視鏡 AI の発展が目覚ましく、日本の研究チームが世界初の成果を次々と生み出しており、日本から世界に通用する次世代産業になることが確実視されている。本講演では現在までの内視鏡 AI に関する研究や内視鏡 AI 産業における発展と今後の課題、展望について概説する。